

令和4年度（2022年度）第11回教育委員会（1月定例会）議事録

- 1 日時 令和5年（2023年）1月10日（火）
午前9時30分から午前11時20分まで
- 2 場所 教育委員会室（県庁行政棟新館7階）
- 3 出席者 教育長 白石 伸一
委員 木之内 均
委員 田浦 かおり
委員 田口 浩継
委員 西山 忠彦
委員 三淵 浩
- 4 議事等
 - (1) 議案
議案第1号 教育に関する議案に対する教育委員会の意見に係る臨時代理の報告及び承認について
議案第2号 教職員の懲戒処分について
議案第3号 教職員の懲戒処分について
 - (2) 報告
報告（1） 熊本県教員等の資質向上に関する指標について
- 5 会議の概要
 - (1) 開会（9:30）
教育長が開会を宣言した。
 - (2) 会議の公開・非公開の決定
教育長の発議により、議案第2号及び議案第3号は、人事案件のため非公開とした。
 - (3) 議事日程の決定
教育長の発議により議案第1号及び報告（1）を公開で審議し、非公開で議案第2号及び議案第3号を審議した。
 - (4) 議事
○議案第1号 「教育に関する議案に対する教育委員会の意見に係る臨時代理の報告及び承認について」

教育政策課長

議案第1号について、御説明します。提案理由を1ページに記載しています。

12月定例県議会に追加提案した教育に関する議案について、知事から教育委員会に意見照会がありましたが、教育委員会に付議する暇がなく、次の2ページにありますとおり、教育長が臨時に代理して「原案どおりで差し支えない」旨の回答を行ったことから、本日の教育委員会に報告し、承認を求めるものです。

なお、冒頭提案分については、12月定例教育委員会において報告し、承認をいただいています。

該当の議案は、3ページに掲載の知事からの依頼文中、「記」以下の項目です。

それではまず、予算関係の議案について御説明します。4ページから9ページまでが議案本文で、教育委員会関係の予算について10ページから11ページに整理しています。10ページは12月補正予算の総括表です。今回の追加提案に係る歳出予算補正については、最下段「教育委員会の合計」欄の左から4番目の追加提案分7億2,753万円余の増額で、冒頭提案分の1億942万円余と合わせまして、12月補正予算全体では8億3,696万円余の増額となります。内訳は次の11ページに記載しています。

まず1ですが、これは、国の総合経済対策に伴う補正予算を活用するもので、市町村立の小中学校及び幼稚園における送迎用バスへの安全装置の装備を行う市町村に対し助成を行うものです。

2以降は、全て職員給与費に係る増額補正で、人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴うものです。

次に、条例等議案についてです。こちらは、先ほど触れました給与改定に伴う条例改正です。12ページから44ページまでが議案本文で、最後の45ページに概要をまとめていますので、45ページをお願いします。「1条例の名称」、「2 改正の必要性」を御覧ください。熊本県一般職の職員等の給与に関する条例等について、人事委員会勧告に基づき、改正するものです。

「3主な改正内容」は、給料表を引き上げるとともに、一般職員の期末手当及び勤勉手当の支給月数を0.10月、特別職の期末手当の支給月数を0.05月引き上げるものです。「4施行期日」は記載のとおりです。

事務局からの説明は以上です。御審議をよろしくお願いします。

教育長

ただ今の説明について、御質問等がありましたらお願いします。

西山委員

補正で予算が付いたということで、大変良いことだと思います。10ページの総括表の51ページの次が補正予算の内訳ですが、ここの部分で昨年からのいろいろ議論させていただいている先生方の業務分析や、働き方改革を進めていく課はどちらになりますか。そこでどのようなことを今年度以降やっていこうと思われているのか教えてください。働き方改革の中には業務をアウトソースして、集中していくという部分もあるかと思えます。そのための活動には、それなりの経費が必要になってくると思えます。

学校人事課長

今、委員から御指摘がありました働き方改革関連については、学校人事課で所管しています。その関連予算についても、学校人事課で予算計上をしています。

特に、今お話のありましたアウトソーシングの話については、前回の教育委員会でもお伝えしたとおり、例えば、民間のアドバイザーを各学校に派遣する事業や先生方の負担軽減のために補助的な業務を行っていただく教員業務支援員など、正規職員とは違う形での外部人材を活用する予算を、既に今年度の当初予算で計上し、執行をしているところです。

西山委員

以前も日本のモノづくりでデンソーの話をしました。企業のモノづくりはストップウォッチを持って全体の業務分析をやっていきます。何を何秒・何分やっているということを計りながら、そこに集中する部分と他に回す部分を見つけていく活動があるのですが、昨今デンソーがTSMCで進出されたり、熊本県も農

業のトレーサビリティで連携協定を結ばれたり、いろいろとつながりが深く
なっている部分があるように聞いていますので、そういうところに客観的に業務
分析をお願いするというのも一つの手だと思います。

学校人事課長

今、御指摘のありました民間の力を借りての業務分析をどのやり方でやってい
くかということは、今後検討をしていきたいと思えます。

一つ御紹介させていただきますと、先ほど言いましたアドバイザーの派遣につ
いてですが、アドバイザーとなると当然特定の学校にはなりますが、そのような
学校に、このアドバイザーが入り込んで、どのような業務にどのくらい時間を費
やしているのかを見ていただき、いろいろな改善を提案していただくといったこ
とをやっていきますので、そのような取組を更に進めていきたいと考えています。

西山委員

しつこいようで恐縮ですが、アドバイザーの方もなかなかストップウォッチを
持って計るようなことはされていないと思えます。雰囲気を見ながら課題を見つ
けるようなアドバイザーになっていないかと心配するところです。そのような部
分はシビアに日本のモノづくりはやっていますので、そういうところを客観的に
見ていただくことも必要だと考えています。

教育長

よろしいですか。

では、この件については原案どおり可決してよろしいですか。

(委員了承)

教育長

ありがとうございます。

○報告（１）「熊本県教員等の資質向上に関する指標について」

教育政策課長

教育政策課です。報告（１）「熊本県教員等の資質向上に関する指標につい
て」御説明します。

改訂します指標（案）については、大学等をメンバーとする協議会での協議を
経て、11月の定例教育委員会において、教育委員の皆様からも御意見をいただ
いたところです。その際、指標の内容に関する御指摘はありませんでしたので、
その後、事務局で文言修正等の最終調整を行い、教育庁内の決裁手続きを完了し
ました。

本日の報告後、本指標について、県立学校や市町村等関係機関、関係大学等に
通知するとともに、報道機関への資料提供や県ホームページへの掲載などを通し
て、広く周知を図っていきます。

また、指標をもとにした研修の実施により、教員一人一人の職責、経験及び適
性に合った資質能力の向上にしっかり取り組んでいきたいと考えています。

事務局からの説明は以上です。

教育長

ただ今の説明について、御質問等がありましたらお願いします。

田口委員

この指標が作られる前と後では、どのように研修制度が変わったのか、教育的
な効果が上がったのか、分かれば教えてください。

教育政策課長

現在も改訂前の指標はありますが、各学校においては、校長、教頭等の管理職が勤務する学校の教員に対して、一人一人の経験や適性に基づいて、きめ細かく指標に基づいた必要な助言を行っていると考えています。

今回、こちらの指標についてもより細かく、使いやすいものに改訂しましたので、より一層この指標に基づいた一人一人の職責、能力の伸長につなげていただければと思っています。

田口委員

ありがとうございます。作ったのはいいものの、なかなか活用されない、周知されないということがないようにしていただければと思っています。

今、きちんとされているということでしたので安心しました。引き続き、よろしくをお願いします。

教育長

これは校長等の指標を新しくしたものですよね。

教育政策課長

改訂前までは、管理職として一括りにしていましたが、今回、校長と副校長・教頭とに分けて、細かく指標を改訂したものになります。

教育長

この指標の適用は、4月1日からですか。

教育政策課長

通知を發出して、直ちにこの指標を活用していただこうと考えています。

教育長

今年度からということですね。

教育長

他はよろしいですか。

※ここで、非公開議案を審議するため、教育長が傍聴人等の退室を指示した。

教育長

本日予定されました議事については以上のおりですが、その他で何かありますか。

教育長

ありがとうございました。

引き続き、よろしくをお願いします。

6 次回開催日

教育長が、次回の定例教育委員会は令和5年（2023年）2月7日（火）教育委員会室で開催することを確認した。開催時間は、午前9時30分から。

7 閉会

教育長が閉会を宣言した。午前11時20分。